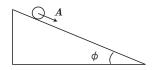
## (ジュース缶の転がり速度比較) can-rolling-qa060720a.tex

ジュースの入ったジュース缶、中のジュースを凍らせたジュース缶、空のジュース 缶の 3 つを斜面の上から静かに転がすと、どのジュース缶が最も早く斜面を転が り落ちるか。ただし、 $M_b$ : ジュースの質量、 $M_c$ : 缶の質量、 $M\equiv M_b+M_c$ : 全質量とする。



## (解答例)

斜面の水平面との角度を $\phi$ とすると、進行方向の加速度Aは

$$A = \frac{d^2x}{dt^2} = \frac{g\sin\phi}{1 + \frac{I_G}{MR^2}} = \left(\frac{1}{1 + \frac{I_G}{MR^2}}\right) \cdot g\sin\phi$$

となる。ここで、それぞれの場合

1. 空き缶の場合、全質量  $M=M_c$  なので、慣性モーメント  $I_G$  は

$$I_G = MR^2 \rightarrow \frac{I_G}{MR^2} = 1.$$

2. 冷凍ジュースの場合、慣性モーメント  $I_G$  は

$$I_G = \frac{1}{2}MR^2 \rightarrow \frac{I_G}{MR^2} = \frac{1}{2}.$$

3. 液体ジュースの場合、一般的に  $M_b>M_c$  と考えられる。また、缶中の液体はほとんど回転しないとすると、慣性モーメント  $I_G$  は

$$I_G \simeq M_c R^2 \to \frac{I_G}{MR^2} = \frac{M_c}{M_b + M_c} < \frac{1}{2}.$$

従って、 $I_G/MR^2$ が最小の液体の入ったジュース缶。次に、凍ったジュース缶。 最後に空のジュース缶となる。